

- 1 審議会名 武石地域協議会
- 2 日 時 平成25年7月17日(水) 午後7時00分から午後8時55分まで
- 3 会 場 武石地域自治センター 第1会議室
- 4 出席者 新井敦子委員、飯田秀範委員、上野正司委員、大沢春樹委員、柿島勲委員、金子隆博委員、北沢賢二委員、清住洋子委員、児島八重子委員、児玉卓文委員、滝澤由美子委員、竹内明美委員、竹内利通委員、中嶋三津子委員、成田英雄委員、樋澤みどり委員、柳沢裕子委員
【欠席委員】3名
- 5 市側出席者 渋沢地域自治センター長、児玉地域振興課長、犂山市民生活課長、北沢健康福祉課長、雨宮産業観光課兼建設課長、児玉武石教育事務所長、佐藤地域政策係長
- 6 公開・非公開等の別 (公開) ・ 一部公開 ・ 非公開
- 7 傍聴者 1人 記者 0人
- 8 会議概要作成年月日 平成25年7月26日 作成部局課名 地域振興課地域政策係

協議事項等

- 1 開 会 (柳沢副会長)
- 2 あいさつ (上野会長)
- 皆さんこんばんは。欠席の方、後ほど来る方もいるので、今、席が寂しいのですが。皆様都合をつけて、時間通りに出席をお願いします。
- 梅雨入りが早かったせいか、梅雨明けも早く、暑い日が続いています。今は一雨二雨の後で、大変涼しくなっています。しかし夏真只中。先ほど調べましたら、6月には全国で13,000人が熱中症のため運ばれ、19名の方が亡くなっています。7月はまだ中旬ですが5,300件以上の方が熱中症にかかり、内8名の方が亡くなっています。明日も暑くなりそうですので皆さん体調には気を付けてください。
- さて、先月からまとめている「地域協議会だよりたけし」A4両面のもの、お手元に白黒でコピーされた資料がございますか。私とすれば中間まとめとして、振り返りながら今後どう進めればよいか考えれば、よい資料になると思います。昨日、城南地域協議会の木村会長さんに読んでいただき、大変良いとお褒めの言葉をいただきました。
- 協議会を活発にやっていくため、武石の3部会のまとめ、良い方向に意見交換していただければと思います。よろしくをお願いします。
- 3 報告事項
- (1) 上田市地域協議会 正副会長会の報告について
- (会長) 7月16日(火)に行われた、上田市わがまち魅力アップ応援事業の結果について報告、武石地区からは上がらなかったが、上田市全体の応募は7件。その内3件が採択された。
- (副会長) 上市内各地域協議会の活動状況について報告、正副会長が年3回行うことになった。情報交換として良い報告会になった。
- (会長) 質問、意見等ありますか。
- ・ 特になし
- 4 協議事項
- (1) 専門部会
- ～専門部会協議に入る前に～
- (会長) まず、皆さんのお手元にある白黒の武石地域協議会だよりは、A4両面のカラー印刷で編集を進めている。今後を振り返ったり、これからのことを協議していくのに良いたより

ではないかと思う。

次第の方に事務局でまとめた専門部会の第5～7回の協議内容の一覧を加えたので、参考に話し合ってください。特に雲溪荘の在り方は、議会だよりに『一層の研究検討を』と題して、「この課題は協議会を抜け出し専門機関を作るべきだと考えます。より一層の研究検討をし、具体的に前進していく時期だと考えます。」とあります。作るならどのように作るのか、進めていくのかよく話し合ってください。以上ですが、皆様から何かありますか。

また、議会だよりを地域の皆さんに読んでいただいて、何か聞かれても答えられるようお願いします。質問、意見等ありますか。

・質問なし

(会長) それでは、各部会に分かれて、各会場で話し合った後、8時20分にこの会場に集合予定で話し合いを進めてください。話し合いの内容を5分程にまとめて発表してください。

【議題ごとに協議】

武石地域全域公園化構想の今後の取組について
活発な地域づくり～おらほの武石づくり～
雲溪荘について

～部会長から協議内容発表～

武石地域全域公園化構想の今後の取組について

(委員) 公園化構想の部会では、まず、武石新橋からの景観が悪いので、アカシヤ、ヨシなど駆除し、景観作りをしていった方が良い。上・下本入地域の住民、観光客が美ヶ原方面に上るのにまず通る川、橋なので、見栄え良くしていく公園化構想として活動したい。

河川公園は、市の公園指定をどうしたらしてもらえるか。市からの補助をいただきながら、水道、外灯の整備、トイレの設備ができれば危険がないのではないかと、話が出た。

【質疑・意見等】

(委員) 子檀嶺神社の近くの中の橋や小寺尾橋など重点的に、橋近辺や武石川がきれいに見えるようにやって行こうではないか。

活発な地域づくりについて～おらほの武石づくり～

(委員) デマンド交通の件、新聞に基づいて話し合いました。

視察研修関係で言われたが、佐久の方では空き家の有効活用は、行政が窓口になっているとラジオで聞いた。新幹線の割引等を利用して、なるべく若者に住んでもらいたいので補助があるというのが本当かどうか行政の方で確かめてもらって資料などがあればいただきたい。佐久の行政で行っていることをもっと知りたいと思う。

市営住宅の件は、空き家募集、空き家有効活用は武石だけじゃなく、他の協議会でもいつも意見は出ている。できれば、武石だけじゃなく、上田市として行政が中心となって窓口があれば良いのでは。話題を共有するテーマならば、ひとつ上でつないでもらえないものか。

地域の人口減少を歯止めする課題は、今年武石では子供が15人しか生まれなかった。危機感を感じる減少数だ。他の地域、特に人口が増えた地域は、どうして人口が増えたのか、若い人が増えたのか。その地域を選んだ理由など良い所があれば勉強を希望したい。

【質疑・意見等】

(委員) 私は内装の仕事をしている。たまたま旧武石の村営住宅の模様替え内装をした。昔の武石村の時は予算が付いたからきれいに引き渡した。今はお金がないから、汚い、内装もできない。汚いままならば借りる人もいないし、若い人も入ろうとは思わない。なんとかしなければ人口が増えない。

(委員) 空き家が出たらすぐに募集してほしいと要望したら、すぐ動いてくれた。だが、すぐ借りる人がいなかった。長和町は部屋が空き次第募集してすぐ満室になる。武石の住宅も見た目も大事だ。耐震的にも古い住宅、住めない住宅が何件あるというが、住めないようでは困る。取り壊して若者が長く住んでいただける住宅にしてほしい。入居したら長く住めるものなのか。

- (市民生活課長) 一戸建ては長く住んでいる方がいる。退去要件はない。一定収入が上がれば家賃も上がる。しかし高収入が3～5年ある状態なら、出てもらうこともある。
- (委員) 若い人が市営住宅に住むのではなくて、お年寄りも住めないか。家賃がとても安く、古くても長く住みたいという人もいるので、最低限のことはするが、一概にきれいにしなくとも良いかもしれない。というのは、上田市の予算も限られているからだ。
- (委員) 人口を増やす事ばかりを考えていたので、お年寄りのことを考えていなかった。
- (市民生活課長) 予算の範囲内で行うため、何戸もあるなかの一カ所に予算を掛けられないのをご理解いただきたい。
- (会長) では、それを参考にして、入居できる人を探してもらうということをお願いしたい。

雲溪荘について

- (委員) 雲溪荘について明るい兆しがあった。ある方が利用してくれているおかげで調理場が明るくなって、フロントが良くなった。皆さん来ていただいて確かめてほしい。
「協議会だよりたけし」の中で雲溪荘の在り方の欄で、専門機関を作るべきとあるが、もう少し掘り下げて専門を作るには、
- ・残したい人、(専門機関を)手弁当でやる思いの人を集める。
 - ・地域住民に来てもらう
 - ・専門機関を立ち上げて何とかして再建、別所線を参考にして、何とかできないか。
- 専門機関はこれから考える。こころざしのある人はぜひ参加してほしい。100人位集めたい。
- (会長) 部会員の方も良い意見を出していただいて、成果が出るようよろしくお願いします。
- 【質疑・意見等】**
- (委員) 問題は、壊すにもお金、存続するのもお金や無理がある。老朽化していて難しい。部会でまとまってきたので協議会である程度の形を持っていくことが大事なのではないか。雲溪荘存続に向けて活動してきたが、いろんなネックが多すぎて、先に進めない現実を知った。協議会でバックアップし、専門機関で見守っていく形がどうかと思っている。関わりをどうしていくのか。協議会部会としても1月に1回集まっても堂々巡りになる。皆さんのアイデアをいただけたらと思う。
- (会長) 専門部会を作るにしても今までやってきたことをまとめた形でどう伝えるか、どう後に送るかを考えてやっていてもらいたい。
- (委員) 私たちも同じようなことを考えた。ある程度に詰まってきたら、ここ本会で時間をとってもらって全員で話をしたい。
- (会長) その時間が必要な時が来たら、部会に分かれずにここで話し合いの時間をとりましょう。
- (委員) 市民の言葉を市地域振興事業団の方に話を聞いてほしいと前から思っていた。
- (産業観光課長) 事業団に存続をどうしたらよいか問われても事業団は答えを出せない。

5 その他

- (1) 自治会と地域協議会の協働による地域内分権に向けた第4ステージに推進について
【地域振興政策幹から説明】
- (2) 第32回信州うえだ武石夏祭りについて
【産業観光課長から説明】 8月12、14、15日のスケジュールを説明(別紙)。
- (3) その他
【副会長から報告】 上田祇園祭の物産展へ市民団体として出店(経過と現状を報告)。
- (4) 次回会議の日程等について
- ・ 協議の結果、8月21日(水)午後7時から9時までと決定した。

6 閉会(柳沢副会長)